

リハビリテーション実習の際の諸注意

- 初石病院は精神科の病院です。施設内では各所に鍵を使用するため実習中はマスターキーをお渡しする場合がありますが、紛失することのないよう厳重に管理してください。複製は禁止です。
※リハビリテーション課のある8号館は、8:30~17:00以外の時間の入館の際はマスターキーが必要です。注意してください。
- 内科系病棟のとくに認知症の患者様が多い病棟では、遺失物は生命の危機に関わりますので、気づいた時点ですぐにスタッフに申し出てください。紛失の恐れのあるものは身につけたりせず、可能な限り持ち込まないようにしてください。
- 基本的な実習時間は、平日の9~17時です。(12~13時は昼休み)朝9時には実習が始められるように用意してください。
- 更衣室に鍵付のロッカーを用意しますので、着替え、貴重品などはそちらで自己管理してください。下駄箱も用意します。手荷物に関してはスタッフルームに置き場があります。
- 分からないことは自己判断せず、必ずバイザー、または病院スタッフの指示を仰いでください。
- 体調不良や遅刻の際などは、バイザーやリハ課スタッフまで速やかに連絡してください。
【連絡先：リハ課直通携帯 070-2816-8330 または、初石病院代 04-7152-2251 リハビリテーション課宛てまで】
- 実習を行う際、守秘義務に関する誓約書を頂いています。学校などで所定の書式がある場合は記入し持参してください。無い場合は当院指定のものにサインをして頂きます。
- 実習中に、実習指導者には話しにくい相談などがありましたら気兼ねなくご連絡ください。
【窓口：リハ課 課長 原田宛 harada@hakusuiikai.or.jp ☎電話 070-2816-6919 (SMS可)】
- 実習に際しての各種ワクチン接種の義務化は行なっておりませんが、濃厚接触の可能性などがあった場合には、実習を控えて頂く場合があります。

<服装>

- 院内では常に名札を着けてください。実習着に刺繍があるものはそのまま結構です。
- 実習着は、学校で使用しているものやジャージで構いません。
(肌着、靴下については、原則白またはベージュ(靴下は黒も可)で目立たないもの、透けないもの)
- 内履きを持参してください。(華美でなくつま先が隠れるもの。学校で使用しているもので構いません)
- 装飾品に関しては、結婚指輪以外の装飾品は特別な理由がない限り身に着けないでください。
- 社会人としての常識の範囲で、清潔感のある格好を望みます。通勤の際は私服で構いません。

<昼食>

- 当日に1食120円の券を購入して頂くか持参してください。食器の用意はあります。
職場の冷蔵庫は自由に使用してください。(私物には名前を記入)

<通勤に関して>

- JR柏駅西口企業バス乗り場より8:20、また東武野田線初石駅より8:35に初石病院行きの送迎バスが出ます。帰りはどちらも17:10に病院正面入り口(外来前)ロータリーよりバスが出ます。職員バスですので自由に利用してください。
それ以外には、路線バスが初石病院前~おたかの森駅間があります。
- 公共交通機関の利用をお願いしていますが、自転車、バイク、車での通勤が必要な場合は相談して下さい。なお、事故、車上荒らしなどについては責任を負いかねます。